



■講演タイトル

川崎重工が考える最新のロボット技術とその将来

■名前・所属

真田知典

川崎重工業株式会社 ロボットディビジョン 商品企画総括部 副総括部長

■講演概要

日本初の産業用ロボットメーカーで、人口減少に対応した共存・協調ロボットの開発にも取り組む川崎重工業(株)。本講演会では、コロナ禍のロボット業界の現状から、ロボット技術を活用した社会への提案や昨年国内認証を取得して手術支援ロボット、遠隔操作技術を活用した新しいロボットシステム、究極の自動化実現するために開発を続けているヒューマノイドロボットなど、ロボットを利活用した近未来の産業界、社会生活の姿などについて講演いたします。

■略歴

1963年（昭和38年）8月10日生 兵庫県神戸市出身、姫路市育ち

【学歴】

1989年 兵庫県立神戸商科大学(現兵庫県立大)商経学部経営学科卒業

2004年 小樽商科大学専門職大学院入学（MBA1期生）

2005年 小樽商科大学専門職大学院中退

【職歴】

1989年 川崎重工業株式会社入社、ロボット事業部企画部（明石工場）配属

1992年 ロボット営業部門配属（関東、西日本、北海道）

2011年 本社企画本部新事業推進部企業開発課 課長（全社M&A担当）

2017年 ロボットビジネスセンター営業企画部 部長

2018年 同部長 兼 (株)メディカロイド経営企画部 担当部長

2020年 営業総括部 副総括部長

2021年 商品企画総括部 副総括部長

ロボット革命イニシアティブ協議会委員（川崎重工代表）

未来ロボティクスエンジニア育成協議会（CHERSI）委員

2014~15年 兵庫県立大学 経営研究科 特任講師